



多摩きた生活クラブ生協機関紙

たまたて箱 10月号

October 2020 No.193

デポー店内で組合員が品出しなどの仕事に参加するしくみを何としよう?

ヒントは紙面に 応募要項は8ページ
抽選で2名様にすてきな消費材のプレゼントがあります!

組合員数 14,967人 (2020年7月末) 5,669人 (2020年度累計) 加入者数 710人 (2020年度累計) 176人 (2020年度累計) 脱退者数 293人 (2020年度累計) 164人 (2020年度累計) 総利用高 324,478,743円 (8月配送) 世帯当り 21,680円 (8月配送) 8月31日現在



藤原食品(株)の藤原さんへ

肉厚でコリコリした食感が子どもにも人気の乾燥きくらげですが、栽培や加工方法のこだわりと栄養価、きくらげとの相性がよい食材と、その料理のレシピを教えてください。

まち・小金井 ^{やべきょうこ} 矢部 響子

藤原食品(株)藤原さんの とっておき♥レシピ



多くの国内流通品(菌床栽培)とは異なり、生活クラブ用の特定圃場にて原木で栽培、天日乾燥しただけのきくらげです。この栽培法では農薬を使う必要がなく肉厚になり、組合員に届くまで一度も洗ってもいないのでゼラチン質のコリコリとした食感が残ります。油を使った料理、卵や豚肉などによく合います。



藤原食品株式会社
ふじわらひろと
藤原 拓人

きくらげとトマトの和風卵炒め

【材料】2人分

- ・豚肉カタ・バラスライス 50g(一口大に切り塩コショウ少々と酒小さじ1で下味を付ける) ・鶏卵 3個(割りほぐす)
- ・乾燥きくらげ 5g(水で1時間以上戻しておく) ・トマト 1個(100g位) ・なたね油 大さじ1 ・ごま油 少々
- ※万能つゆ(白だしでもOK) 小さじ2と片栗粉小さじ1/2をよく混ぜておく

【作り方】

- ①きくらげは食べやすい大きさに切る。トマトはくし切りにする。
- ②フライパンになたね油を強火で熱し、たまごを流し入れて軽く混ぜ、半熟状にし取り出す。
- ③②のフライパンになたね油を引き強火で熱し、豚肉を炒める。肉に火が通ったら①と②を加え、炒まったら※をいれて全体にからませる。仕上げにごま油を回し入れてできあがり。トマトをトマトケチャップに変えるとマイルドになります。



多摩きたFacebookで詳しく掲載中

CONTENTS

藤原食品(株)藤原さんのとっておき♥レシピ 表紙
 デポーの一日 2・3
 私たちの消費材がうちに届くまで 4・5

私たちが働く場所
 ワーカーズ・コレクティブぶるっぺいり / デポー国分寺(国分寺市)
 NPO法人ワーカーズ・コレクティブ配食サービスはあと・ぽっと(小金井市) … 6
 呼だま・理事のつぶやき・事務局だより・くらぶ家の人々・編集後記 … 7
 おしえて! たまちゃん・クイズ応募要項&当選者発表・応募用紙 … 8

多摩きた生活クラブ生協 発行責任者 豊崎 千津美

〒189-0024 東村山市富士見町3-29-6 TEL 042-395-5002 FAX 042-395-3833 <https://tokyo.seikatsuclub.coop/tamakita/>

小平センター

西東京市、武蔵野市、小平市
 小金井市、国立市、国分寺市

TEL 042-451-8834

FAX 042-451-8830

東村山センター

東久留米市、清瀬市、
 東村山市、東大和市、立川市

TEL 042-395-5001

FAX 042-394-2469

青梅センター

昭島市、青梅市、武蔵村山市、福生市
 羽村市、瑞穂町、あきる野市、日の出町

TEL 03-5426-5218

FAX 0428-33-3154
(コールセンターにかかります)

デポー国分寺

国分寺市泉町3-33-2

TEL 042-359-5160

開店時間 10:30~18:30

定休日 毎週水曜日

デポー東村山

東村山市久米川町3-32-44

TEL 042-399-7151

開店時間 10:30~18:30

定休日 毎週水曜日

デポー西東京

西東京市泉町3-12-25

TEL 042-439-7780

開店時間 10:30~18:30

定休日 毎週水曜日

デポ-の1日 @東村山



飯能デリバリーセンター



鮮魚

(月・木・土)
川崎北部市場より直送
発注したもの以外にも、その日の漁
で獲れたオススメの魚が来ることも。

デポ-には鮮魚や地場野菜など、
配送にはない独自の消費材が
入荷します!



8:00 検品・荷下ろし

青果・鮮魚・ドライ品・冷凍冷蔵品が、夜中から朝にかけて入荷。フロアのいたるところにカゴ車が置かれています。品物を検品後、それぞれの棚の前や、バックヤードへ移動。



日配品が満載のカゴ車



入荷した鮮魚の確認



9:00 ミーティング・品出し

前日の事業状況の確認と振り返り、引き継ぎや当日のおすすめやイチオシを共有します。



朝のミーティング



朝の品出し

それぞれの部門別に品出しがすすみます。9時30分になるとバックヤードでは「ワーク」さんが野菜の袋詰め作業に加わります。



ワークさんによる袋詰め



7:30 惣菜担当が作業開始

惣菜チームは少しだけ他の部門より早い時間から働いています。



お弁当を詰めています

オープンに合わせて
コロケやメンチカツなどの
揚げ物を揚げています

使用する食材は、
前日にフロアから
ピックアップして
仕込みます

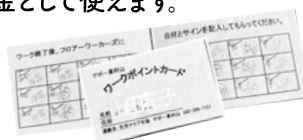
デポ-ならではのしくみ

その① \組合員も参加/ ワークシステム

ワークはできる人ができる時に参加する、袋詰めや品出し、情報紙の配付などの組合員活動です。参加できるのはデポ-のあるまちの組合員のみですが、参加した時間はポイントで管理され、ポイントはデポ-での購入代金として使えます。



情報紙の
組み込み



デポーを利用したこと、ありますか？ デポーとはフランス語で「荷さばき所」という意味。
組合員なら誰でも利用できるお店で、その場で消費材を購入することができます。
今回はデポー東村山（運営：一般社団法人ワーカーズ・コレクティブ^{うん}凜）の1日をご紹介します。

多摩きたには国分寺・東村山・西東京に3つのデポーがありますが、店舗により入荷に違いがあります。

青果

（日曜日以外毎日入荷）

戸田DC（全農）と地場（多摩きたグループ、武蔵村山グループ）から来ます。



東村山で野菜を作っている生産者の青木俊さん



パン

（日替わり）

ワーカーズ・コレクティブ グレイン、ワーカーズ・コレクティブ ラ・ママンとザクセンから届きます。

豆腐

小平 豊島屋とうふ店（木・土）
共生食品



10:30
オープン～

レジの他にも、棚の補充や、プライスカードの更新、加入希望者の対応、利用状況のチェック。その他火曜日には「お届けデポー」もあります。



品出ししながら在庫の確認



リユースびんのかたづけ



18:30
クローズ～

閉店後は現金チェック、清掃、終了したフェアなどイベントの片付け、季節品の申し込みなどの事務作業があります。

注）コロナの影響でデポーの閉店時間が以前とは変わっています。ご注意ください。



ホコリよけの布をかけ
明日の開店を待ちます

今日も1日
お疲れさまでした！

デポーならではのしくみ

その② お届けデポー

デポーで購入した消費材をフローワーカーズが組合員宅までお届けするしくみ。登録者が電話・FAXで注文をしたものをお届けする「登録お届け」とデポーに来て買い物をしたものをお届けする「来店お届け」の二通りがあります。

高齢・病気や怪我をしている時の他、プレママや小さなお子さんのいる方などが利用できます。

配送料税込330円/1回はエコロたすけあい制度加入で補助が出ます。現在はデポー東村山とデポー西東京で実施。エリア限定なので各デポーで確認してください。



デポーの運営を担う ワーカーズ

それぞれの店舗の運営は、フローワーカーズというワーカーズ・コレクティブが担っています。ワーカーズ・コレクティブは出資・労働・経営を一人ひとりが担う働く人の協同組合。月1回、運営会議を行ない、自分たちの意見でさまざまな課題を解決しています。



デポーも共同購入の一形態

組合員をはじめ、さまざまな人が関わり、信頼できる食のしくみを作り続けているデポー。デポーにも配送と同じように年間の利用計画があり、それにのっとって無駄を出さないように消費材を発注しています。いつも棚いっぱい商品が並ぶスーパーとはそこが違います。「〇〇はいつ入荷するの？」「この消費材の使い方は？」など、わからないことはどんどんフローワーカーズに聞いてみましょう。そして、デポーの特徴を理解しみんなで計画的に利用していきましょう。



私たちの消費材がうちに届くまで

配送しているのはだれ？

センター職員 13 名と生活クラブの配送を委託されている
ワーカーズ・コレクティブ※轍（わだち）ケイアッシュ
25 名が担っています。

※ 共同で出資し、全員が対等な立場で経営に参加しながら、地域社会に必要なものやサービスを提供する事業体。営利を第一目的とせず、地域社会に貢献する事業を行ないます。

職員と轍に ずばり！聞いてみました

- Q1：この仕事をしていてよかったこと？
Q2：配達で大変なことは？
Q3：組合員にお願いしたいこと



たまため箱4月号では飯能DC※（デリバリーセンター）の様子を載せましたが、今月はDCから届いた消費材をさらに家まで届けてくれる、配送センター取材しました。

※ 冷凍、冷蔵、常温品、野菜をそれぞれ一人ずつピッキングして発送する、生活クラブ連合会の物流拠点。埼玉県の飯能（青果物以外）と戸田（青果物）にあります

A1：組合員の生活クラブへの思いが直に聞けることや「暑い中、届けてくれてありがとう」と言葉をかけてくれるのがうれしいです。暑い時に飲み物を差し入れてくれる組合員の方もいてその心遣いに感謝しています。



センター職員
山田 廉（れん）さん

A2：家が密集している所も多く、トラックの運転が少し大変です。夏の猛暑がちょっと・・・きついです。

A3：カタログ類の回収の際、カタログを大量にまとめて出されると、その後の配達に支障が出るので、毎週出してもらいたいです。またカタログと提出物を分けて出してもらえると紛失を防げます。

A1：コロナ禍になってから、配達することに対して組合員にとっても感謝されること。ルート配送なので同じ組合員と毎週会うことで関係性ができ、組合員とお話しができることです。



轍ケイアッシュ
櫻井 広和さん

A2：雨の日に消費材を濡らさないように配達することです。足元が滑るため歩くのも注意が必要です。現在はマスクを装着しての配達のため、息苦しくなることがあります。

A3：雨の日は雨が袋に入り、OCRが濡れて読めなくなることがあります。箱に入れるか袋の口から水が入らない方向に畳んでいただくと助かります。

配送センターの一日 @小平センター

今回取材で訪れたのは小平センター。多摩きたに3つある配送センターの中で配達数が一番多いセンターです。一人あたりの配達数も40~65件/日あります。
小平センター配達組合員数 8,732名 8月31日現在



8:00
センターの一日が始まりました！



センターに直接入荷する消費材があり、ここで届け先ごとにわけます。



朝礼時に体操をしてケガ予防。



配送車に消費材を載せて、センターを出発。



組合員宅で。確認しながら丁寧に置いていきます。

13:30
皆が配達しているころ、センター倉庫では…



大型トラック2台分の消費材がDCから届き、トラックいっぱい詰まったコンテナを次から次へとおろしていきます。



わずか1時間ほどで荷下ろしが完了。翌日配達分の消費材が並びます。



16:00
センターに帰着後 回収品の処理や事務作業



組合員から回収したピッキング袋やRびん、カタログ類などは異物が混ざっていないかなど点検して、ケースやリサイクル回収袋に入れていきます。



集められた牛乳キャップ



OCR（注文書）の点検や電話かけなども。



組合員にできることは・・・

OCRと回収カタログは分けて出す



ラベルやキャップはなるべくとる。でも無理はしないで。



ピンに傷ができれば再利用できません！



生産者が作った消費材がDCに集められ、そこからセンターに、そしてさらに家に届くのは、多くの人の関わりがあるから。私たちと消費材を直接つなげてくれる職員や轍の皆さんは、雪でも台風でも、この突然のコロナ禍でも休むことなく消費材を届けてくれています。厳しい気候や状況の中で、少しでも配達にかかる負担を減らすことができるように、私たち組合員も、ピッキング袋やカタログは毎週回収に出す、Rピンをきれいに洗って出す、注文間違いをしないように見直すなど、できることをやっていきましょう。

ワーカーズ・コレクティブ ぶるっべりい (デポー国分寺)

住所：国分寺市泉町3-33-2
電話：042-359-5160
営業時間：10:30~18:30
定休日：水曜日
事業内容：生活クラブ店舗(デポー国分寺)業務受託



ワーカーズ名ぶるっべりいには、国分寺名産品で小さな粒がたくさん集まって実る姿に自分たちを重ね、目に良いとされることから「地域をよく見れるように」という願いを込めました。

日本の生産者を守る意味

これまでも食に関する様々な問題がありましたが、コロナ禍で改めてそれが明るみになったと感じます。そして今、これまで続けてきた「拡大=仲間づくり」はこのためだったんだ、という思いなんです。つまり、利益を最優先にするのではなく、生産者と話し合って産地を守る取り組みが、結局は私たちの安心できる暮らしにつながるってことです。

かさま ゆうこ
笠間 裕子

デポーのフロアワーカーズという働き方

私たちフロアワーカーズは「生活クラブで働きたい」という思いを持った人の集まり。単に便利な店舗というだけでなく、「予約して、生産者によってもらったものを、共同購入する」、そんな消費材の意義を伝えるのが仕事だと思っています。シフトなど融通し合って働き、出てきた課題はその都度皆で話し合って解決しています。



移転リニューアルして利用者も利用金額も増えました。消費材の意義や生活クラブの魅力をさらに発信していきたいです。

NPO法人ワーカーズ・コレクティブ 配食サービス はあと・ぽっと

住所：小金井市本町5-33-19
電話：042-380-6531
営業時間：9:00~17:30(店頭のお弁当販売は10時半からで売り切れ次第終了、土曜日はありません。)
定休日：日曜日
事業内容：配食サービス



お客様がどんどん元気になっていく所を見る時、大雪や台風の日に配達して感謝された時などは必要とされている実感を強く感じます。

やりがいのある仕事

地域に根差し貢献できる事は単に働くだけに留まらず、充実感があります。お客様の為だけでなく、自分をしあわせにしていると思うのです。時流に流されずに誠実な仕事を、気の合う仲間と長く続けていきたいと思っています。子育てしながら、または時間が出来たから働きたいと思っている方、自分のできる範囲で働きませんか？

みなみざわ まみ
南澤 マミ

やさしい味が自慢のお弁当をお届けしています

介護支援サービス「ほっとわあく」の活動を通して食事の支援が必要と考えていた時、生活クラブよりワーカーズ・コレクティブという働き方で事業をしてみないかと声があり、賛同した組合員で立ち上げ19年目に入りました。住み慣れたこのまちで健康に暮らし続けるために毎日おいしく食べていただきたいという想いでお弁当を作っています。



皆で話し合いながら事業を進めてきました。お弁当は店頭販売もしています。

こ呼だま

7月号の応募用紙で
いただいた感想より



ご意見・ご感想をお待ちしております。
巻末の用紙に書いて、提出してください。

■私市醸造(株)の野口さんのとっておき
♥レシピの春雨サラダを試してみました

(むしたとり肉を使用)。少量の水と調味料のみで作る春雨サラダは手軽で美味でした。

くぼた みえこ
まち・武蔵野 久保田 美愛子さん

■実家に住んでいた時は生活クラブの石けん、洗濯用粒状せっけんを使用していました。結婚後、生活クラブに入ったので石けんとハミガキ(粉)に関心があり、買ってみてよさがわかりました。

つちや ようこ
まち・東村山 土屋 洋子さん

「ペア配送」始まりました

くらぶ家の人々

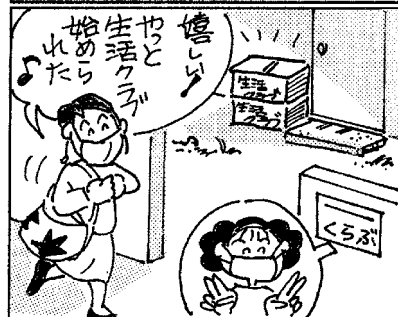


ペア配送とは

個配組合員が自分以外の1名の配達を一緒に受け取れるシステム。



←詳しくはこちら。
または、センターにお問い合わせください。



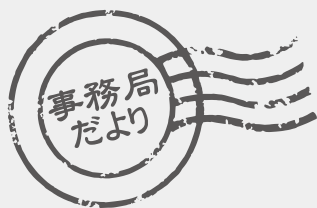
理事のつぶやき



予約・あっぱれはればれ野菜おまかせ4点セットは、万が一注文し忘れても野菜が届くので、とても便利に使っています。旬の野菜だから、茹でて醤油とかつお節で和えるなど簡単な調理方法でおいしくいただけます。同じ野菜が何週間も続いてちょっと困ってしまう事もありますが、これが自然な食べ方なんだろうなと思っています。旬の野菜をその季節にたくさん食べる。そして、何週間も続いた野菜が届かなくなると淋しい気持ちにもなります。

生産者が、安心でおいしい野菜を組合員に食べて欲しいと、一生懸命育ててくれた野菜を、これからも感謝しながら食べ続けたいです。

おかだ
岡田 やよい(利用/まち・あきるの担当)



今月でキャラバンスタッフ2年6か月目に入っています。先輩スタッフの黒川さん&山本さん、まちの委員さんや理事、職員



キャラバンスタッフ
にしむら さり
西村 沙理

の方々のお陰で楽しく続けることができます。

趣味は韓国ドラマ鑑賞。今話題の「愛の不時着」はもちろん視聴済!

新型コロナウイルス感染防止対策での自粛期間中は、友人のまち委員さんとウォーキングし、話題はいつも韓国俳優について大盛り上がり\(^o^)/

あなたのまちでキャラバンカーを見かけたら、是非お立ち寄りください!韓国ドラマをネタにして、私の心の扉をガチャッと開いてみてください!表情が一気に明るくなるかも知れませんよ!そしてまちの新規の組合員と一緒に増やしていきましょう!!

編集後記

センターの一日を記事にするにあたりインタビューをする予定でしたが、コロナ禍で直接お会いすることができず、メールでのやりとりになったのが残念でした。雨(雪)の日も暑い日でも週に1度消費材が配達されることに感謝します!お忙しい業務の合間、取材にご協力いただきありがとうございます!ありがとうございました!

いとう あゆこ
伊藤 綾子

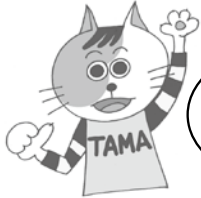
おしえて!! たまちゃん!!

★
子どものギモンに答えます

KODOMO!



とも やさい なら
お友だちのママが「デポー」で野菜を並べて
いたんだけど何してたのかなあ？



おこたえ
するニャッ!

それは「ワーク」って言うお手伝いだよ。デポーは、組合員みんな
が荷物を取りに来る「大きな班」のイメージの場所にゃんだ。みんな
のお店だから、デポー

のあるまちの組合員は誰でも登録してお手伝いで
きるし、ワークに応じてデポーのお買い物に使えるポイントも
もらえるよ。募集しているお手伝いの種類はデ
ポーごとに違うので、興味がある人はデポーで聞いて
みてね。

できる人が
できるときに
しているんだニャ



たまちゃんイラスト：打木 香澄

クイズの応募要項と当選者発表

下の応募用紙にクイズの答えと、必ず今月号の感想、必要事項を明記のうえ、配達便でセンター事務局、またはデポーのレジまで提出してください。表紙の多摩きた生活クラブ生協まで郵送、FAXまたは、多摩きたWEBサイト(多摩きた機関紙・通信)からも応募できます。正解者の中から抽選のうえ、2名の方に消費材をプレゼントします。

提出頂いたご意見・感想は、機関紙「たまたま」の「呼だま」の欄に、所属するまち名とお名前(フルネーム)で掲載させて頂くことがあります。また、文意の変わらない範囲で字句修正する場合がございます。

7月号の答え:「無香」です。

『○○に入る漢字は?リニューアルされた洗濯用液体せっけんは、○○料になりました!』でした。

まち・西東京 増田 恵津子さん、まち・国分寺 福井 里恵さん

●クイズ応募用紙&ご意見・感想用紙●

たまたま箱10月号

◇表紙クイズの答え []

※10月30日(金)到着分有効です。

★必ずご意見・ご感想をお書きください。

お名前

TEL

FAX

組合員コード

班・個配・デポー (いずれかに○) まち名

生活クラブメールマガジン無料配信希望

いいえ・はい→e-mail

@

*記入していただいた個人情報については組合員活動の目的以外には使用いたしません